

記載例

第1号様式（第7条関係）

令和7年〇月〇日

高知市長 桑名 龍吾 様

自主防災組織名 土佐自主防災会
代 表 者 名 会長 土佐 太郎

令和8年度高知市コミュニティ助成事業（自主
防災組織育成助成事業）補助金交付申請書
（地域防災組織育成事業 自主防災組織育成助成事業）

高知市コミュニティ助成事業（自主防災組織育成助成事業）補助金の交付を受けたいので、高知市コミュニティ助成事業（自主防災組織育成助成事業）補助金交付要綱第7条の規定により、関係書類を添えて次のとおり交付を申請します。また、高知市事業等からの暴力団の排除に関する規則第4条各号に掲げる者に該当しないことを誓約します。

1 事業実施主体

都道府県名	高知県	市（区）町村名	高知市
1 組織の名称	<u>土佐自主防災会</u>		
2 事業所所在地 (電話番号)	<u>〒〇〇〇-〇〇〇〇</u> <u>高知市〇〇町 123 番地 4</u> (<u>〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇</u>)		
3 代表者氏名	<u>会長 土佐 太郎</u>		
4 結成年月日	<u>平成〇年〇月〇日</u>		
5 組織区域内の人口	<u>〇〇〇人 (令和7年〇月現在)</u>		

・住所は郵便等が必ず届く住所としてください。
・電話番号は連絡が付きやすい番号としてください。

見積書の合計額, 事業計画の内容の金額との一致を確認してください。助成申請額は10万円単位になります

2 助成申請額

事業費総額 (A)	一般財源等充当額 (B)	助成申請額 (A－B)					
980,000円	80,000円		9	0	0	0	0円

3 助成申請事業の計画

(1) 事業の趣旨・目的, 助成を必要とする理由

事業を実施するにあたって, 取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯(背景)等について記載してください。

(2) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間: 年 月 日開始～ 年 月 日完了
- ② 実施場所:
- ③ 実施内容:

実施する事業の内容, 実施方法等を具体的にわかりやすく記載してください。実施期間は, 令和8年5月1日から令和9年2月27日までの期間で記載してください。

- ④ 収支内訳: 別表(別記様式1号別表)

(3) 助成申請事業の期待できる効果

事業実施により, 「どのような対象にどのような効果が期待できるか」, 「他の団体への模範となるような特色は何か」を記載してください。

(4) 助成申請事業のスケジュール

実績報告書提出予定： 年 月 日

事業完了（設備納品等）後，2か月以内かつ令和9年3月17日まで

(5) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」，「同様の事業を実施している場合はその概要」，「申請事業の分野について過去にどのような事業を実施してきたか」を記載してください。

4 宝くじの社会貢献広報の仕方

別紙広報表示のとおり

どのように広報表示をする予定かを別紙広報表示に記載してください。

5 添付資料

チェック	
☒	別表（様式第1号別表）
☒	事業実施主体規約 ※自主防災組織の会則・規約等
☒	事業実施主体の今年度事業計画及び予算書
☒	金額積算根拠（見積書等）※（購入備品の品番は必ず明記をしてください。また，見積書等の合計額が総事業と一致するようお願いします。）
☒	事業内容に関する資料（カタログ等のカラーコピー，事業の企画書や説明資料等）

見積書の金額（総事業と一致するか）や添付書類の漏れがないかどうかを確認の上，提出してください。書類の不備があれば受理できませんのでご注意ください。

別 紙

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

(2) 購入備品、設備、印刷物等への広報表示

購入備品	表示場所	大きさ（縦×横）
<u>防災倉庫</u>	<u>本体</u>	<u>10cm×15cm</u>
<u>パイプテント</u>	<u>本体，脚4本</u>	<u>20cm×30cm， 2 cm× 3 cm</u>
<u>アルミリヤカー</u>	<u>本体</u>	<u>5 cm× 6 cm</u>
<u>ガソリン携行缶</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>ハロゲンライト</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>コードリール</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>L E D 投光器</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>ヘルメット</u>	<u>本体</u>	<u>2 cm× 3 cm</u>
<u>厚手ブルーシート</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>一輪車</u>	<u>本体</u>	<u>3 cm× 4 cm</u>
<u>ボルトクリッパー</u>	<u>本体</u>	<u>2 cm× 3 cm</u>
<u>バチヅル</u>	<u>本体</u>	<u>2 cm× 3 cm</u>

※大きさ（縦×横）は例示しているだけであり，購入資機材の大きさなどに応じて，広報効果が発揮できる場所や大きさで表示してください。必要に応じて適宜行を追加してください。

記載の仕方

都道府県名:

市区町村名:

事業実施主体名:

【事業収支の内訳】

収入内容			金額(円)			備考			
コミュニティ助成金(=A-B)						例)一般コミュニティ助成事業			
例)寄付金						例)〇〇月〇〇日現在〇〇円			
例)〇〇自治会一般会計(または特別会計)、積立金						例)〇〇月〇〇日残高〇〇円			
収入内容、備考:事業費総額からコミュニティ助成金を除いた、一般財源等充当額の内訳及び算定根拠を記載してください。									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
事業収入合計(=事業費総額A)			0						
見積書 番号	備品・設備名、 費用区分	規格・仕様・ 形式・メーカー、 費用項目等	数量	単価(円)	金額(円)	対象外 経費	整備目的・用途	広報 表示	保管場所 設置場所 名称
1	物置							〇	〇〇集会所敷地
1	テーブル							〇	〇〇集会所
1	太鼓							〇	〇〇集会所
1	太鼓パチ							〇	〇〇集会所
2	防犯灯							〇	集会所敷地、広場
2	既存防犯灯撤去					〇			
3	除雪機							〇	物置(今回整備)
見積書番号:見積書に付した番号を記載してください。									
備品・設備名:整備する備品・設備の名称を、原則見積書記載事項と一致するように、記載してください。									
規格・仕様・形式・メーカー等:原則見積書やカタログ等の記載事項と一致するように、記載してください。									
金額の記載(内税・外税)は、見積書の記載と一致するように、記載してください。									
対象外経費:対象外となる経費に「〇」を記載してください。(対象外経費合計②に計算されます)									
整備目的・用途:整備する備品・設備の、整備する目的や用途を簡潔に記載してください。									
広報表示:広報表示を行う備品・設備(原則すべての備品・設備となります)に「〇」を記載してください。									
保管場所・設置場所名称:備品・設備の保管場所、設置場所の名称を記載してください。(下の保管場所・設置場所の説明と一致するようにしてください)									
エクセルの行は、必要に応じて追加・削除してください。(合計欄の計算式にご注意ください)									
対象外経費合計②					0				
事業支出合計(①+②=事業費総額A)					0				

【コミュニティセンターの建設・大規模修繕についての説明】

所在地(地番)		備品・設備の保管場所、設置場所をそれぞれ記載してください。
土地の所有者		
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)		
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)		
土地面積		
建物の構造		
建物の所有者(大規模修繕の場合)		
地縁団体認可の有無(無の場合の認可日)		
広報表示場所		
【備品・設備の保管場所・設置場所について】		
保管場所・設置場所名称		
所在地(地番)		
土地または建物の所有者	土地所有者:	
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)		
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)		
保管・設置場所の説明		
管理方法		
保管場所・設置場所名称		
所在地(地番)		
土地または建物の所有者	土地所有者:	
使用承諾の有無(無の場合の承諾予定日)		
権利部(乙区)の有無(有の場合のその内容)		
保管・設置場所の説明		
管理方法		

表は、保管場所・設置場所の数に応じて追加・削除してください。